

特別寄稿

ナイジェリア国営石油会社 (NNPC)
総裁

アンドリュー ラアア ヤクブ氏

Engr. Andrew Laah Yakubu, Group Managing Director
Nigerian National Petroleum Corporation

1985年7月 プロセスエンジニアのための石油必須技術コース参加



2013年1月に開催されましたJCCP第31回国際シンポジウムに講演者としてお招きいただき、大変光栄に存じました。JCCPをお訪ねするのは、1985年7月3日から8月2日まで実施されました「プロセスエンジニアのための石油必須技術」に関する研修コース（TR-9-85）に参加して以来28年ぶりのことでしたが、研修で学んだこと、経験したこと、楽しかったことなどを懐かしく思い出しました。若きエンジニアとして、研修コースでさまざまなことに触れ、体験したことは、私にとって、石油産業とりわけ石油精製についての理解と視野を広げる本当に素晴らしい機会となりました。

研修を通じて出会うことのできた経験豊かな石油精製の熟練技師の方々との有意義な時間は、今でも鮮明に覚えております。とりわけ視察旅行は、各企業の日本型経営はもとより、日本そして日本の人々を知るとても貴重な機会となりました。研修で得た素晴らしい経験が私のキャリアにどれほど有益であったかは言うまでもありません。

今回シンポジウムに参加して改めて感銘を受けたことは、JCCPが長年にわたり誠に高い水準のプログラムを維持・継続してこられたことです。組織としての根幹となる目的を貫いてこられたJCCPの皆様の功績をここに称えたいと思います。

熱心な指導陣とともに研修に資する活力あふれる学習環境が、JCCPのプログラムをなによりも優れたものとしています。JCCPの研修こそ将来の産業リーダーが参加すべき研修事業と言えるでしょう。これは、JCCPがたゆまず改善に尽くし、卓越した研修を目指して努力してきた証でしょう。

将来においても、JCCPは、全体の利益のために産出国と消費国間の協調を一層進めることを視野に、引き続き研修参加者に産業知識を伝授くださるものと確信しております。



研修当時（前列 左から3番目）